



人間福祉学会

第11回大会 11月20日(土) 岐阜都ホテル
21日(日) 中部学院大学 各務原キャンパス

テーマ「豊かさの中の貧困」

第1日目

自殺防止について考える

市民公開講座

入場無料

2010年

11月20日(土) 岐阜都ホテル

・記念講演

演題：「フィリピンの視点で見た自殺（仮題）」

講師：NIETO L. VITTO氏（ミンダナオ国際大学 学長）

・基調講演

演題：「自殺予防に関する課題で見えてきたもの」

講師：松本俊彦氏

（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 自殺予防総合対策センター 副センター長）

・特別イベント

○「いじめと自殺」に関する語りとライブ

ルミカさん（アーティスト）



ルミカさん

・学生によるパネルディスカッション

“千の風になって”の秋川雅史氏からのメッセージ

テーマ：私たちが語る「自殺防止」

参加者：岐阜県内大学の学生5名、ルミカさん

コーディネーター：赤沢正人氏

（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 精神保健計画研究部研究員）

司会：大橋 明氏（中部学院大学人間福祉学部准教授）

主催／人間福祉学会 中部学院大学 中部学院大学短期大学部

後援／岐阜県 岐阜県教育委員会 岐阜県社会福祉協議会

お問い合わせ
お申し込み

事務局 人間福祉学会2010実行委員会

〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 中部学院大学総合研究センター内

TEL (0575)24-2238 FAX (0575)24-9432 E-mail : hwsoffice@chubu-gu.ac.jp

Society of Human Well-Being

人間福祉学会 第11回大会



第1日

2010年11月20日(土) 会場：岐阜都ホテル (岐阜県岐阜市長良福光2695)

9:30~	受付開始
10:00~10:20	開会式
10:20~11:20	記念講演 演題：「フィリピン視点で見た自殺(仮題)」 講師：NIETO L. VITTO氏 (ミンダナオ国際大学 学長)
11:20~12:30	基調講演 演題：「自殺予防に関する課題で見えてきたもの」 講師：松本俊彦氏 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 自殺予防総合対策センター 副センター長)
12:30~13:30	昼食
13:30~14:40	特別イベント ○「いじめと自殺」に関する語りとライブ 講師：ルミカさん (アーティスト)
14:50~17:00	学生によるパネルディスカッション 「千の風になって」の秋川雅史氏からのメッセージ テーマ：私たちが語る「自殺防止」 参加者：岐阜県内大学の学生5名、ルミカさん コーディネーター：赤沢正人氏 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 精神保健計画研究部研究員)
17:30~	懇親会 (都ホテル レストラン) 司会：大橋明氏 (中部学院大学人間福祉学部准教授) 会費：3,000円 (学生会員 1,000円)

第2日

2010年11月21日(日) 会場：中部学院大学 各務原キャンパス (岐阜県各務原市那加甥田町30-1)

8:50~	受付開始
9:30~12:00	研究発表 セッションⅠ：2108教室 セッションⅡ：2109教室
12:00~13:00	昼食 昼食時：人間福祉学会総会
13:00~14:10	特別講演Ⅰ 演題：「援助者の思い 当事者の心」 ～「リハビリの夜」の著者が語る自立と共生～ 講師：熊谷晋一郎氏 (東京大学先端科学技術研究センター特任教授・小児科ドクター)
14:20~15:50	特別講演Ⅱ 演題：「ボランティア・NPOのススメ」 ～ボランティア活動は恋愛のように～ 講師：早瀬昇氏 (大阪ボランティア協会 常務理事)
15:50~16:00	閉会式

講師紹介 (概要)

●ルミカさん

1986年生まれ、幼少からクラシックバレエに取り組み、海外公演にも参加、その後ミュージカルでチームを作り活躍。高校時代に体験したいいじめをテーマにした楽曲「door」で歌手デビュー。現在いじめがなくなることを願って「いじめ74(なし)ツアー」(1年間に74回の公演目標)を実施中。自殺も考えたことから「自分の歌で人に元気をあげたい」と各地で公演。

●熊谷 晋一郎先生

1977年生まれ、新生児仮死の後遺症で脳性マヒに、以後車いす生活。小学校から普通教育を受け、大学時代は全国障害学生支援センターのスタッフとして高等教育支援活動をする。東京大学医学部卒業後、各病院で小児科医として勤め、現在。

●早瀬 昇先生

1955年生まれ、大学入学と同時に「大阪交通遺児を励ます会」の活動に参加、ボランティア活動に参加。京都工芸繊維大学卒業後、フランス・ベルギーの社会福祉施設で研修。その後大阪社会事業短大専攻科修了後事務局長。阪神・淡路大震災後「被災地の人々を応援する市民の会」を結成し、ボランティアセンターを開設し協会常務理事に就任、現在。

※大会参加、研究発表・実践の申し込みは、中部学院大学総合研究センター内 学会事務局にご連絡下さい。

E-mail: hwsoffice@chubu-gu.ac.jp TEL 0575-24-2238 FAX 0575-24-9432

注：一部都合によりプログラムが変更になる場合もございますのでご了承下さい。